



令和5年度

夏号

発行：多治見市役所道路河川課 交通指導員

子どもたちが待ちに待った 夏休みが始まります♪

この時期は、子ども同士で遊びに出る機会も多くなり、交通事故の心配も増えます。

楽しい休みを無事故で過ごせるよう、改めて交通安全についてお子さんと話し合ってみませんか？



こんなことに気をつけましょう

道路はふざけて歩かない

歩道をふざけて歩いていると、わき道や駐車場から出てくる車や自転車を見落としやすくなります。いつも車が自分の方に走ってきていないか注意しながら歩きましょう。

自転車の乗り方に気をつけて

自転車は身体の大きさに合ったものを使用しましょう。

乗る前にブレーキなどの点検を。

正しくヘルメットをかぶり、安全な走行を心がけましょう。



車に乗ったらベルトカチッ

車に乗って出かける時は、子どもの体格に合わせたチャイルドシートを必ず使用し、「車に乗ったらベルトカチッ」を合言葉にして、運転手は同乗者が全員ベルトを着用したのを見届けてから発進するように癖付けると安心です。

駐車場内の交通事故に注意

駐車場などで、車から降りたとたん走り出して事故にあう子がいます。

降りるときは大人が先に降り、子どもが安全に降りるのを見届けてみましょう。幼児は手をつないで歩くことで、急なとび出しを防ぐことができます。



子どもたちが出かける際は、
交通安全に気をつけられるよう、声かけをお願いします。

